

福島区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第10号

令和3年9月発行

「よくわかる ごみ減量・3R」 大阪市ホームページ内に開設しました！

大阪市ホームページ内に、子どもから大人まで、ごみ減量・3Rについて楽しく理解できる「よくわかる ごみ減量・3R」のページを開設しています。

ごみを分別するとき、何ごみなのか分からなかった経験はないですか？

ごみの分け方や出し方がわかる動画のほか、食品ロスを減らすために調理を工夫した料理の紹介等、お楽しみコンテンツも満載です。

新しい情報もドンドン紹介していくので、是非ご覧ください。



「よく分かるごみ減量・3R」
ホームページへ



ごみの分別はどうすればいいのかなあ？



みんなでプラスチックごみ削減に取り組みましょう！

大阪市でのSDG s の主な取り組みの一例

12 つくる責任
つかう責任

■循環型社会の形成



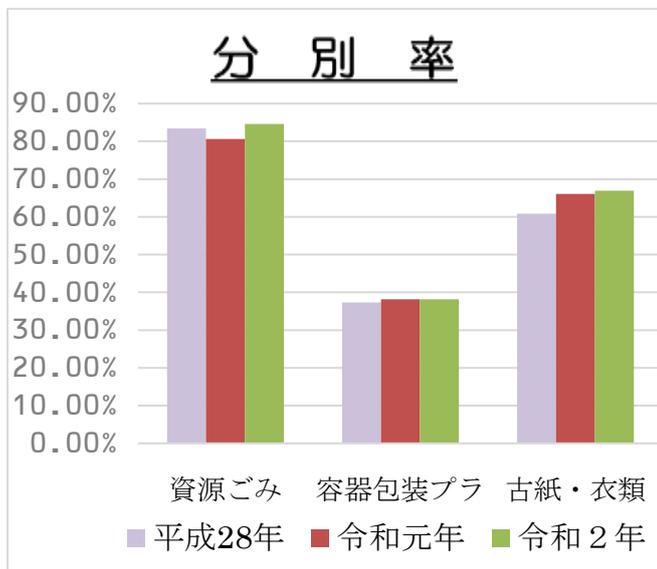
- ・地域コミュニティ主体の回収の拡大 → 新たなペットボトル回収・リサイクルシステムの構築
- ・「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」に基づく取り組みの推進 → エコバッグ運動の推進

福島区って、



どれくらい分別できてるのかな？

普通ごみに混入している資源、容器包装プラスチック、古紙・衣類の排出量から推計した分別率について、平成28年度と令和元年度の比較、令和元年度と令和2年度を比較



	資源ごみ	容器包装プラスチック	古紙・衣類
平成28年	83.40%	37.30%	60.80%
令和元年	80.60%	38.20%	66.10%
令和2年	84.70%	38.20%	66.90%

福島区から排出された平成28年度から令和2年の分別率の推移について、区民の皆さんのご協力による日頃のごみの分別排出と、従来からの資源集団回収に加え、地域コミュニティの取り組みとして、古紙・衣類のコミュニティ回収や新たなペットボトル回収・リサイクルシステムが広がる中で、さらに今後の分別率の上昇が見込まれると思われまます。しかしながら、容器包装プラスチックの分別率は40%を下回っており、多くの容器包装プラスチックが普通ごみに混入していることがうかがえます。

福島区のごみの減量目標として、容器包装プラスチックの分別排出率アップをめざし、さらなる分別に取り組ましましょう！

《編集・発行》

大阪市西北環境事業センター

大阪市西淀川区大和田2-5-66

TEL: 06-6477-1621 FAX: 06-6477-4602

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

